



自分の未来を切り拓く1年間の始まりです

今年度もあっという間に1か月が過ぎ、体育祭を迎えました。委員会や部活動で最上級生として活動する姿に、この学年の力を感じました。日々の授業や生活、部活動や行事の全てに「最後の」がつく今年度。これまでの日々で大切にしてきたものを、卒業するその日まで更に大事にする1年にしてほしいと思います。そして、自分の将来について真剣に向き合い、保護者や先生や友達など、周りにいる人の助けを得ながら、3年生の皆で力を合わせて、未来を切り拓く1年にしましょう。生徒にとっても、保護者の皆様にとっても、実り多き1年になることを願い、3学年職員全員で支えていきます。よろしくお祈りします。

<進路だより「ポラリス」について>

ポラリスとは、現在の北極星の名前です。昔から方角や位置を知るための目印とされてきました。「皆さんの進む道を照らし、現在の位置（やるべきこと）を知らせるための手紙」という意味を込めてポラリスと名づけました。2枚印刷して配りますので、1枚は進路ファイルにとじ、もう1枚は家に持ち帰って保護者と一緒に読んでください。提出物の期限のことや、高校見学についてなど、皆さんにとって重要な内容を載せますので、最後までよく読んでください。

①進路を考えるにあたって

「進路＝高校進学」ではありません。高校に合格することだけを考えて、合格してから燃え尽き症候群になっては意味がありません。高校を選択するときには、どのような高校生活を送りたいか、高校卒業後の進路も見越して考える必要があります。高校卒業後に大学進学をするのか？専門学校に進学するのか？就職するのか？それによっても選択の仕方が変わってきます。高校の面接においても多くの高校で将来の夢や卒業後の進路について質問されています。是非、様々な機会をとらえてご家庭で話をしていただくことをお勧めします。



②どんな学校が良い学校かは、一人ひとりの性格によって異なります

公立 or 私立、大規模校 or 小規模校、共学 or 女子校、三中生が多い高校 or 少ない高校、面倒見が良い高校 or 自由が多い高校…。一人ひとり性格が違いうように、自分に合う学校も人によって異なります。入学してから「こんなはずじゃなかった」とならないように、実際に説明会や体験入学などを通して自分の目で見るのが大切です。公立高校は基本的には学校で取りまとめて、説明会の申し込みをします。私立高校は生徒自身でホームページや、掲示してあるポスターなどを見て申し込みをします。くわしくは、次号のポラリスに載せます。

【お知らせ】

☆英語検定や漢字検定を受験する予定の人は、ホームページで日程や申し込み方法を確認してください。なお、入試相談（私立の推薦受験の相談）に間に合わせるためには12月初旬まで、調査書に記載するためには2学期終業式までに、合格証書を学校へ提出する必要があります。

☆ほとんどの私立高校の出願方法がWeb出願になっています。私立高校を受験予定のご家庭は、インターネットの環境を整えておくとも良いでしょう。